

令和4年度事業報告書

公益社団法人第11期（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

2023年6月24日総会提出

公益社団法人日本地理学会が定款に定める事業の概要は以下の通りである。

- ① 研究発表会、学術講演会等の開催による地理学研究の推進事業（定款4条1号）
- ② 学会誌及びその他の刊行物の発行による地理学研究の普及事業（定款4条2号）
- ③ 関連学会等との連携及び協力並びに社会連携・社会教育の推進事業（定款4条3号）
- ④ 研究の奨励及び研究業績の表彰による学術の発展と科学技術の振興事業（定款4条4号）
- ⑤ 資格認定、地理教育の支援等による地理学的知識・技術の普及及び社会貢献事業（定款4条5号）
- ⑥ 地理学に関連する国際的な研究協力の推進事業（定款4条6号）
- ⑦ その他目的を達成するために必要な事業（定款4条7号）

I 事業の状況

- ① 研究発表会、学術講演会等の開催による地理学研究の推進事業（定款4条1号）

1) 研究発表会等

集 会 名	開催年月日	参 加 者
(1)秋季学術大会(香川大学)	2022年9月23日～9月25日	333名
口頭発表（80）、ポスター発表（31）、シンポジウム(3件・17)	9月23日～9月24日	
高校生ポスターセッション（17）（オンライン）	9月21日～9月27日	392名
公開講演会	9月24日	
研究グループ集会（7件）	9月24日	
巡検2件	9月25日	
(2)春季学術大会(東京都立大学)	2023年3月25日～3月27日	1,043名
口頭発表（194）、ポスター発表（74）、シンポジウム(5件・33)	3月25日～3月26日	
高校生ポスターセッション（52）	3月25日～3月26日	約560名
研究グループ集会（16件）	3月27日	
巡検2件	3月27日	
公開講座 GIS 公開講習会	3月27日	

2) 総会等

(1) 定時総会	2022年6月26日	出席者6名	委任状77名	合計83名
(2) 臨時総会	2023年3月24日	出席者35名	委任状60名	合計95名
(3) 代議員会	2022年9月23日（第1回）	出席者34名		合計34名
	2023年3月24日（第2回）	出席者35名		合計35名
(4) 理事会	5回・常任理事会	12回		

- ② 学会誌及びその他の刊行物の発行による地理学研究の普及事業（定款4条2号）

1) 学会誌の刊行

- (1) 「地理学評論（Geographical Review of Japan Series A）」を下記のとおり発行した。

発行年月日	巻 号	発行部数
令和4年 5月1日	95 3	3,500部

令和4年	7月1日	95	4	3,500部
令和4年	9月1日	95	5	3,500部
令和4年	11月1日	95	6	3,500部
令和5年	1月1日	96	1	3,500部
令和5年	3月1日	96	2	3,500部

計6冊(95巻3号～96巻2号) 448 ページ

論説6編、短報5編、総説1編、書評31編、学会記事等を掲載した。

(2) オンライン学会誌「Geographical Review of Japan Series B」(J-STAGE 公開) を下記のとおり発行した。

発行年月日	巻	号
令和4年7月27日	95	1
令和4年12月28日	95	2

計2冊(94巻第1号・94巻2号電子ジャーナル) 83 ページ

95巻1号には、論説1編、短報1編、翻訳論文1編、書評1編を掲載した。95巻2号には、論説1編、短報1編を掲載した。

(3) オンライン学会誌「E-journal GEO」を下記の通り発行した。

発行年月日	巻	号
令和4年6月14日	17	1
令和4年11月25日	17	2
令和5年3月24日	18	1

計3冊(17巻1号～2号、18巻1号・電子ジャーナル) 404 ページ

17巻1号には、調査報告7編、解説記事1編、シンポジウム報告4編、G空間 EXPO シンポジウム記事1編、17巻2号には、調査報告12編、若手研究者国際会議派遣事業発表報告3編、18巻1号には、調査報告2編、地理教育総説記事3編、地理紀行1編、G空間 EXPO シンポジウム記事1編を掲載した。

2) その他の刊行物の刊行

「日本地理学会発表要旨集」を下記のとおり発行した。

発行年月日	号	発行部数
令和4年9月10日	102	500部
令和5年3月10日	103	1,050部

計2冊(102号～103号) 449 ページ

③ 関連学会等との連携及び協力並びに社会連携・社会教育の推進事業(定款4条3号)

- 1) 地理関連学会連合に加盟し、代表を送り、事務局を務めた。
- 2) 地理学連携機構に加盟し、代表委員を送り、事務局を務めた。
- 3) 日本地球惑星科学連合に加盟し、代表を学協会長会議および学協会連絡委員会に送るとともに、関連する委員会に必要に応じて委員を送った。
- 4) 人文・経済地理関連学会協議会に加盟し、代表委員を送った。
- 5) 自然史学会連合に加盟し、代表を送った。
- 6) 日本ジオパーク委員会活動に協力した。
- 7) 防災学術連携体に参加し、代表を送った。
- 8) 以下の25件について、他学会との交流を行った。

(1) 2022年日本地球惑星科学連合大会

2022年5月22日(日)～27日(金)に幕張メッセでハイブリッド形式で、29日(日)～6月3日(金)にオンラインポスターセッションが開催された。

自然資源・環境に関する地球科学と社会科学の対話、人間環境と災害リスク、Environmental Remote Sensing、Geographic Information Systems and Cartography、地理情報システムと地図・空間表現、人間の社会活動と地球惑星科学(共催)

(2) 第9回「震災対策技術展」大阪(後援)

2022年6月15日(水)・16日(木)にマイドームおおさかにおいて開催された。

(3) 第37回地図地理検定(後援)

2022年6月19日(日)に開催された。

- (4) 第16回科学地理オリンピック日本選手権大会兼第18回国際地理オリンピック選抜大会（共催）
2022年7月11日（月）～7月18日（月）にオンラインで開催された。
- (5) 全国中学校地理教育研究会第63回全国研究大会（後援）
2022年8月6日（土）に世田谷区立芦花中学校において開催された。
- (6) 国際会議「The 15th International Conference on Spatial Information Theory, COSIT 2022」（後援）
2022年9月5日（月）～9日（金）に、北野マイスターガーデンにおいて開催された。
- (7) 広島県「第61回地図ならびに地理作品展」（後援）
2022年9月10日（土）～9月24日（土）に5-Days こども文化科学館において展示が開催された。
- (8) GIS day in 伊勢 2022（後援）
2022年9月19日（月）にオンラインで開催された。
- (9) 第24回鳥取県児童生徒地域地図発表作品展（後援）
2022年9月24日（土）～12月18日（日）に鳥取市歴史博物館、倉吉未来中心、とりぎん文化会館において開催された。
- (10) 地図展 2022 「新潟市へ新潟市から」（後援）
2022年9月27日（火）～10月10日（月）に新潟県民会館において開催された。
- (11) 第10回中部ライフガードTEC2022—防災・減災・危機管理展—（協賛）
2022年10月4日（火）・5日（水）、ポートメッセなごや（名古屋国際展示場）において開催された。
- (12) GPS/GNSS シンポジウム 2022（共催）
2022年10月19日（水）～10月21日（金）にオンラインで開催された。
- (13) ぼうさいこくたいオンラインセッション（防災学術連携体・日本学術会議 特別シンポジウム）「自然災害を取り巻く環境の変化—防災科学の果たす多様な役割—」
2022年10月22日（土）にオンラインで開催された。
- (14) 旭川市「第32回私たちの身のまわりの環境地図作品展」（後援）
2022年10月29日（土）・10月30日（日）に旭川市科学館サイパルにおいて開催された。
- (15) 岐阜県「第28回児童生徒地図作品展」（後援）
2022年10月29日（土）～11月20日（日）に岐阜県図書館において開催された。
- (16) 2022年度「初等中等教育におけるGISを活用した授業に係る優良事例表彰」（後援）
2022年10月30日（日）に沖縄産業支援センターにおいて初等中等教育現場において、GISを実践的に活用した授業に取り組んでいる教員に対し、表彰が行われた。
- (17) 先進建設・防災・減災技術フェア in 熊本 2022（後援）
2022年11月9日（水）～10日（木）にグランメッセ熊本で開催された。
- (18) GIS day in 大阪 2022（後援）
2022年11月9日（水）に大阪公立大学（中百舌鳥キャンパス）で開催された。
- (19) 第38回地図地理検定（後援）開催された。
2022年11月13日（日）に開催された。
- (20) GIS day in 東京 2022（後援）
2022年11月26日（土）に東京都立大学南大沢キャンパスにおいて開催された。
- (21) 多摩市「第26回身のまわりの環境地図作品展」（後援）
2022年12月1日（木）～終了日未定にオンラインで開催された。
- (22) GIS day in 中国 2022（後援）
2022年12月8日（木）に広島大学東広島キャンパスにおいて開催された。
- (23) 日本学術会議公開シンポジウム「地名標準化の現状と課題—地名データベースの構築と地名標準化機関の設置に向けて—」（後援）
2022年12月18日（日）にオンラインで開催された。
- (24) 日本学術会議公開シンポジウム「コロナ禍を踏まえた新たな国土形成計画の課題」（後援）
2022年12月23日（金）にオンラインで開催された。
- (25) 第26回全国児童生徒地図優秀作品展（後援）
2023年1月4日（水）～3月6日（月）に地図と測量の科学館、国土交通省1階展示コーナー、科学技術館サイエンスギャラリー、NHK大阪放送会館アトリウムにおいて開催された。

④ 研究の奨励及び研究業績の表彰による学術の発展と科学技術の振興事業（定款4条4号）

1) 2022年度日本地理学会賞受賞者を表彰した。

優秀論文部門（1名）：吉沢 直

若手奨励部門（1名）：岩佐佳哉

論文発信部門（1名）：有馬貴之

優秀著作部門（1名）：松宮邑子

著作発信部門（1名）：佐野静代

地理教育部門（1名）：池下 誠

学術貢献部門：該当なし

社会貢献部門（1名）：古橋大地

2) 2022年度吉野賞受賞者を選考した。表彰および記念講演は2023年度に実施する。

安成哲三(筑波大学名誉教授、名古屋大学名誉教授、総合地球環境学研究所名誉教授、京都気候変動適応センター)

3) 以下の1件について、出版助成を行った。

申 知燕著：『トランスナショナルな移住と多元化するエスニック空間』古今書院

4) 小林浩二研究助成として、若手研究者に対するヨーロッパ研究助成を行った。

小島千佳：「ジェントリフィケーションによる借家人の立ち退きと対抗的諸実践に関する地理学的研究」

5) 吉野正敏研究助成として、若手研究者に対する気候・気象学に関する調査・研究助成を行った。

浅野裕樹：「阿蘇カルデラ地形が引き起こす「まっぼり風」の吹走機構の解明

6) 災害地理学研究助成として、若手研究者に対する災害地理学に関する調査・研究助成を行った。

村岸 純：「災害地理学における学校資料の活用」

7) 若手研究者国際会議派遣助成として、若手研究者に対する研究助成を行った。

金久保響子、栗林 梓、Yang JaYeon

⑤ 資格認定、地理教育の支援等による地理学的知識・技術の普及及び社会貢献事業（定款4条5号）

1) GIS 学術士資格認定制度

2022年度は3回の委員会を開催した。2023年2月28日現在のGIS学術士実績証明団体は29、GIS専門学術士実績証明団体は10である。GIS学術士27名、GIS専門学術士2名、GIS学術士（見込み）37名の認定を行った。

2) 地域調査士資格認定制度

2022年度は4回の講習会及び3回の委員会を開催した。講習会の受講者は、地域調査士講習会194名、専門地域調査士講習会5名であった。また地域調査士22名、専門地域調査士5名、専門地域調査士10年更新者12名の認定を行った。2023年3月末現在、学部科目については24大学・27学科（コース）、大学院科目については5大学院の開設科目が認定されている。さらに、2014年度から地域調査士認定に「申請前部分審査」制度を導入し、2022年度内の認定の適合審査で103名が認定された。『地域調査とGIS』（旧地域調査士通信）を発行した（2023年3月第14号）。

3) 「G空間EXPO2022」（2022年12月24日（土））に参加し、「地理学の社会実装—ビッグデータ・AI・マイクロジオデータの最前線—」の企画を実施した。オンライン・シンポジウムは事後に公開したYouTubeの視聴も含めて、約260名の視聴を得た。

4) 独立行政法人国際協力機構（JICA）と共催で、大学生を対象としたサマースクール（2022年9月3日）「都市開発分野の国際協力と地理空間情報の活用」を対面とオンラインのハイブリッドで実施した。39名（対面20名、オンライン19名）の参加者があった。

5) 国際地理オリンピック大会（フランス・パリ）を支援した。フランス・パリ大会はオンライン開催となった。国内大会および来年度の国際大会への派遣に向け、科学地理オリンピック兼国際地理オリンピック選抜試験を支援した。

6) 秋季学術大会において、一般市民を対象とする公開講座「地域活性化の研究と実践——地域密着型ビジネススクールと地理学の接点——」（参加者約80名）、「地図・地理情報システムと地誌学習」（参加者95名）、「「地理総合」開始後の地理教育における課題と展望」（参加者約100名）、公開講演会「香川の魅力を再発見する—自然環境、歴史・文化、地域社会・産業の視点から—」（参加者70名）を実施した。また春季学術大会において、「次期改訂に向けての小中高地誌学習の新たな方向性」（参加者134名）、「関東大震災から百年：あらためて何を学び「地理総合」でいかに教えるか」（参加者約150名）、「島嶼火山の自然災害——伊豆諸島における実体と備え——」（参加者約50名）を実施した。

7) 秋季学術大会および春季学術大会において、高校生によるポスターセッションを実施した。秋季17件、春季52件。優れたポスター発表に対して賞を授与した。

⑥ 地理学に関連する国際的な研究協力の推進事業（定款4条6号）

1) 日本地球惑星科学連合2022年大会

セッション「自然資源・環境に関する地球科学と社会科学の対話」「人間環境と災害リスク」「Environmental Remote Sensing」「Geographic Information Systems and Cartography」「地理情報システムと地図・空間表現」「人間の社会活動と地球惑星科学」を共催して提案した。

2) 第15回中日韓地理学会議（後援）

2022年開催予定であった会議は延期となった。

3) アジア地理学会代表者会議（The AGA Executive Committee Meeting）

2022年9月5日～9日に、ベトナム・タイグエンで第5回アジア地理学会議が開催され、村山祐司会員（Executive Committeeメンバー、アジア地理学会議副会長）と山本健太会員が出席した。

⑦ その他目的を達成するために必要な事業（定款4条7号）

1) 東日本大震災ほかの災害に対する調査研究および社会貢献事業

2) ジオパークに関する調査研究および社会貢献事業

II. 処務の概要

① 役員等に関する事項

令和4年度末現在

職名	常勤・非常勤	氏名	就任(重任)年月日	担当職務	報酬	現職	備考
理事長	非常勤	箸本 健二	令和4年6月25日		なし	早稲田大学教授	
常務理事	非常勤	呉羽 正昭	令和4年6月25日	総務専門委員長	なし	筑波大学教授	
常務理事	非常勤	堤 純	令和4年6月25日	財務専門委員長	なし	筑波大学教授	
理事	非常勤	伊藤 徹哉	令和4年6月25日	総務専門副委員長	なし	立正大学教授	
理事	非常勤	有馬 貴之	令和4年6月25日	財務専門副委員長	なし	横浜市立大学准教授	
理事	非常勤	鈴木 康弘	令和4年6月25日	集会専門委員長	なし	名古屋大学教授	
理事	非常勤	久保 純子	令和4年6月25日	集会専門副委員長	なし	早稲田大学教授	
理事	非常勤	山本佳世子	令和4年6月25日	交流専門委員長	なし	電気通信大学教授	
理事	非常勤	矢野 桂司	令和4年6月25日	企画専門委員長	なし	立命館大学教授	
理事	非常勤	大城 直樹	令和4年6月25日	広報専門委員長	なし	明治大学教授	
理事	非常勤	松山 洋	令和4年6月25日	E-journal GEO 編集専門委員長	なし	東京都立大学教授	
理事	非常勤	山本 充	令和4年6月25日	地理学評論編集専門委員長	なし	専修大学教授	
理事	非常勤	若林 芳樹	令和4年6月25日	Geographical Review of Japan Series B 編集専門委員長	なし	東京都立大学教授	
理事	非常勤	井田 仁康	令和4年6月25日	地理教育専門委員長	なし	筑波大学教授	
理事	非常勤	島津 弘	令和4年6月25日	資格専門委員長	なし	立正大学教授	
監事	非常勤	岡橋 秀典	令和4年6月25日		なし	奈良大学教授	
監事	非常勤	山田 晴通	令和4年6月25日		なし	東京経済大学教授	

② 職員に関する事項

令和4年度末現在

勤務形態	当期末 (令和5年3月末)	前期末比増減
常勤	1名	0名
非常勤	3名	1名

③ 会議等に関する事項

(1) 理 事 会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
令和4年6月4日	1. 会員の入退会について 2. 2021年度の事業報告について 3. 2021年度の決算報告について 4. 2022年度定時総会の開催について 5. 会長の選任について 6. 役員の選任について 7. 名誉会員候補者について 8. 監査報告	承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認
令和4年6月25日	1. 理事長および常務理事の選定について	承認
令和4年10月1日	1. 会員の入退会について	承認
令和4年12月10日	1. 会員の入退会について	承認
令和5年3月2日	1. 会員の入退会について 2. 財務報告について 3. 臨時総会・代議員会の開催について 4. 名誉会員の推薦について 5. 職員の退職金総額支給と一時金支給について 6. 令和5年度事業計画案について 7. 令和5年度収支予算案について	承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認

(2) 総会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
令和4年6月25日	1. 2021年度事業報告の承認に関する件 2. 2021年度収支決算の承認に関する件 3. 名誉会員の推薦に関する件 4. 会長の選任に関する件 5. 役員の選任に関する件	全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認
令和5年3月24日	1. 名誉会員の推薦に関する件	全会一致で承認

事業報告の附属明細書

該当なし